

環境経営レポート

EA21-2023

第18版 <2023年3月～2024年2月>



表紙	目次	頁
1	事業活動の概要	1
2	対象範囲	1
3	環境経営方針	2
4	実施体制	3
5	環境経営目標	4
6	環境経営目標の実績	4
	これまでの実績推移の図表	5
7	環境経営計画と取組結果及び次年度取組	6
8	環境経営計画の取組結果の評価	7
9	環境関連法規への違反・訴訟の有無	8
10	代表者による全体の評価及び見直し	9

2024年7月27日発行

信栄フエルト工業株式会社

1. 事業活動の概要

- | | | |
|------------------------|--|---------|
| 1) 会社名 | 信栄フェルト工業株式会社 | |
| 2) 代表者 | 都 築 龍 司 | |
| 3) 所在地 | 本社・工場1: 〒451-0013愛知県名古屋市西区江向町6-33
・ (TEL) ; 052-521-1221
・ (FAX) ; 052-521-1222
・ (H.P) ; http://www.shinei-felt.co.jp

工場2: 〒451-0013愛知県名古屋市西区江向町6-35

倉庫 1: 〒451-0013愛知県名古屋市西区江向町5-23

倉庫 2: 〒451-0012愛知県名古屋市西区稲生町6-39 | |
| 4) 資本金 | 4,800万円 | |
| 5) 設立年月日 | 昭和17年(1942年)設立 | |
| 6) 決算期 | 年1回 3月1日～翌年2月末日 | |
| 7) 事業の内容 | ・ フェルト、フェルト加工品の販売
・ 各種繊維、その他加工とその販売 | |
| 8) 年間販売高 | 41,224万円(2023年度) | |
| 9) 従業員数 | 全社19名(2024年 3月現在) | |
| 10) 工場・事務所面積 | 敷地面積; 417坪 (1,376㎡)
建物;鉄骨平屋(建坪200坪、延べ面積 618坪 1,854㎡) | |
| 11) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先 | | |
| 責任者 | 代表取締役社長 | 都 築 龍 司 |
| 事務局責任者 | 専務取締役 | 都 築 東 英 |
| | E-mail: tsuzuki@shinei-felt.co.jp | |

2. 対象範囲

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| 1) 認証・登録範囲 | (全活動) : フェルト及び各種繊維の加工及び加工品の販売 |
| 2) レポートの対象期間 | 2023年3月～2024年2月 |
| 3) レポート発行日 | 2024年7月27日 |

3. 環境経営方針

企業理念

我が社はフェルト類の加工をとおして技術と品質の向上に努めて顧客の満足に答え、人材を育成するとともに企業の永続的な発展を目指します。

環境経営方針

我が社は、地球環境保全の重要性を認識し、環境保全に貢献するように事業活動を推進します。

1. 業務・作業の改善により製品品質の向上に努めます。またグリーン購入にも配慮します。
2. 事業活動のエネルギー消費量の節減に努力します。
3. 省資源活動のリサイクル活動を積極的に実施し、廃棄物及び水使用量の削減をめざします。
4. 環境保全に関する法令を順守し、近隣、地域の環境保全ならびに工場内の環境衛生のために最善の努力をします。
5. 工場敷地の定期的清掃を行い、周辺の美化に努めます。
6. 環境経営への継続的改善を誓約します。
7. 適用される環境関連法規などの遵守を誓約します。

この環境経営レポートは社会の要求に応じて公表します。

制定 2007年 4月 1日

改定 2019年 3月 1日

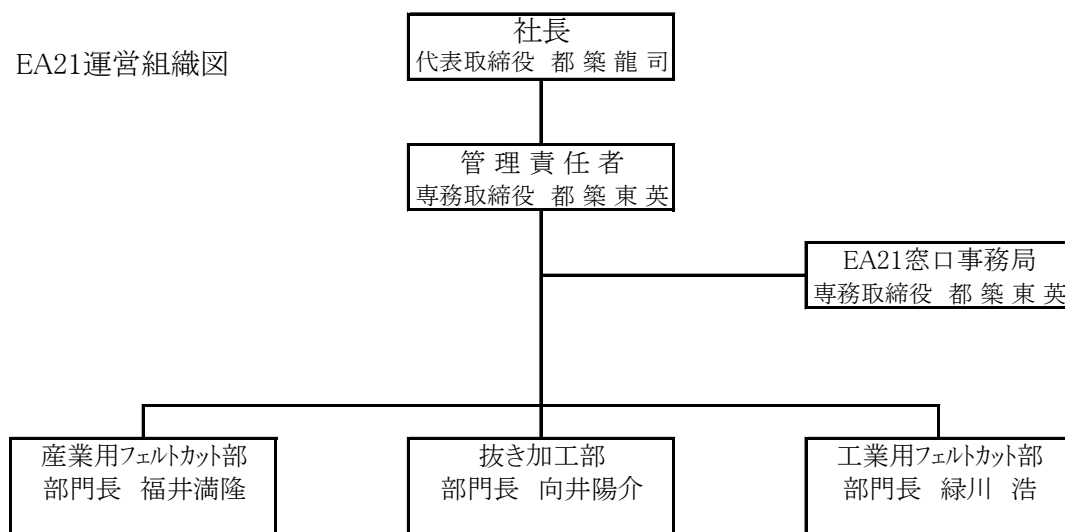
信栄フェルト工業株式会社
代表取締役社長

都築龍司

4. 実施体制

- (1) 効果的な環境経営システムを構築・運用するためには、役割、責任及び権限を定め一人一人が、環境経営システムの中でどのような役割を担っているのかを認識する様、構築した組織体制に従業員に周知する。
- (2) 社長は、環境管理責任者を任命し、EA21の運用における責任と権限を与える。
- (3) 社長は、EA21の実施及び管理に必要な人員、設備、費用等(以後、資源)を準備する。

EA21運営組織図



組織名及び担当	役 割
環境経営最高責任者 社長 都築龍司	(イ)環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。 (ロ)環境経営システムの構築・運用・維持に必要な経費・資源(人材・資金・機械設備・技術技能を含む)を準備する。 (ハ)環境経営に関する基本理念・長期戦略・基本方針を制定し基本的な環境目標設定する。 (ニ)環境システムの構築・運用に関する情報を収集し、方針・目標をはじめシステム全体の見直しを行う
環境管理責任者 営業部 都築東英	(イ)環境経営システムの構築・運用と運用を円滑に行い、最高責任者による見直しのため、その情報を前者に提供する。 (ロ)全部門の全体を統括し、システムの運用と改善を推進する。
EA-21事務局 営業部 杉本道弘	環境管理責任者の指示に基づき必要な文書の管理、データの管理及び対外的な窓口として補佐する。
部門長及び実行責任者	環境管理責任者の指示に基づき協力して当該業務を担当し、部門作業員への指示指導を担当する。
従 業 員	部門長・実行責任者の支持に基づき協力して指示事項を守り行動する。

5. 環境経営目標

1) 中・長期の目標計画

当社は、スライド方式を採用し、今期においては、60期(2022年度)を基準として、二酸化炭素及び廃棄物排出量を毎年1%削減を目標として策定しました。尚、二酸化炭素排出量の把握には中部電力の2018年度公表の調整後排出係数 0.472 kg-CO₂/kWh を用いています。比較平等のため過去に遡って再計算しています。(各年度の売上高は基準年度と同じという前提で作成しています。)

取組項目		単位	60期	61期	62期	63期	64期	前年目標比
			2022.3/2023.2	2023.3/2024.2	2024.3/2025.2	2025.3/2026.2	2026.3/2027.2	
			実績基準	目標	目標	目標	目標	
1)本来業務	・業務の改善		多品種に対応する為、材料の適切な管理を行った。	納品配送の日程管理、資材・製品在庫の適正化				
	・作業の改善		材料資源のムダが少なくなる様に加工内容の改善を進めた。	ムリ・ムダ・ムラをなくし、作業のミスを防ぐ。				
	・グリーン購入		グリーン購入に配慮して購入している。	グリーンマーク商品の購入に配慮する。				
2)CO ₂ 排出量の削減	総量	t-CO ₂	28.9	28.6	28.3	28.0	27.8	0.99
	購入電力	t-CO ₂	18.8	18.6	18.4	18.2	18.1	0.99
	ガソリン	t-CO ₂	4.39	4.35	4.30	4.26	4.22	0.99
	軽油	t-CO ₂	4.21	4.17	4.13	4.08	4.04	0.99
	灯油, 都市ガス	t-CO ₂	1.530	1.515	1.500	1.485	1.470	0.99
4)一般廃棄物排出量の削減		t	13.08	12.95	12.82	12.69	12.56	0.99
5) 節水	総排水量		節水に努めた	節水に努める				
6)周辺美化活動		回	4	4	4	4	4	維持

6. 環境経営目標の実績

1) 本年度の目標と実績

※判定1(排出量評価):B/Aが1.00以下は、○印:目標達成、△印:目標未達成としています。

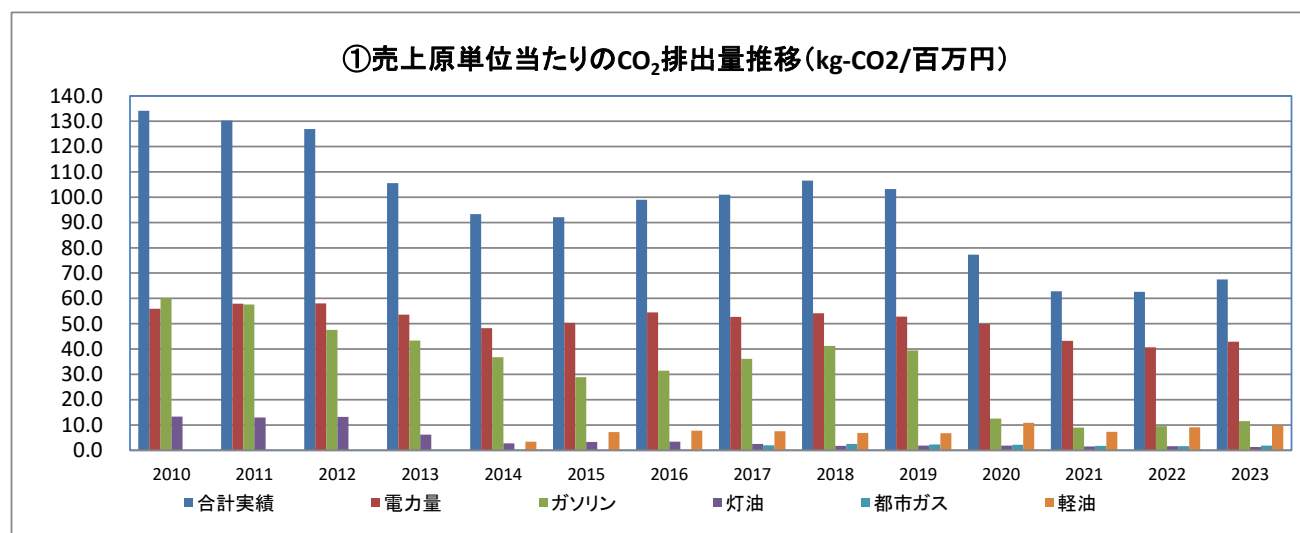
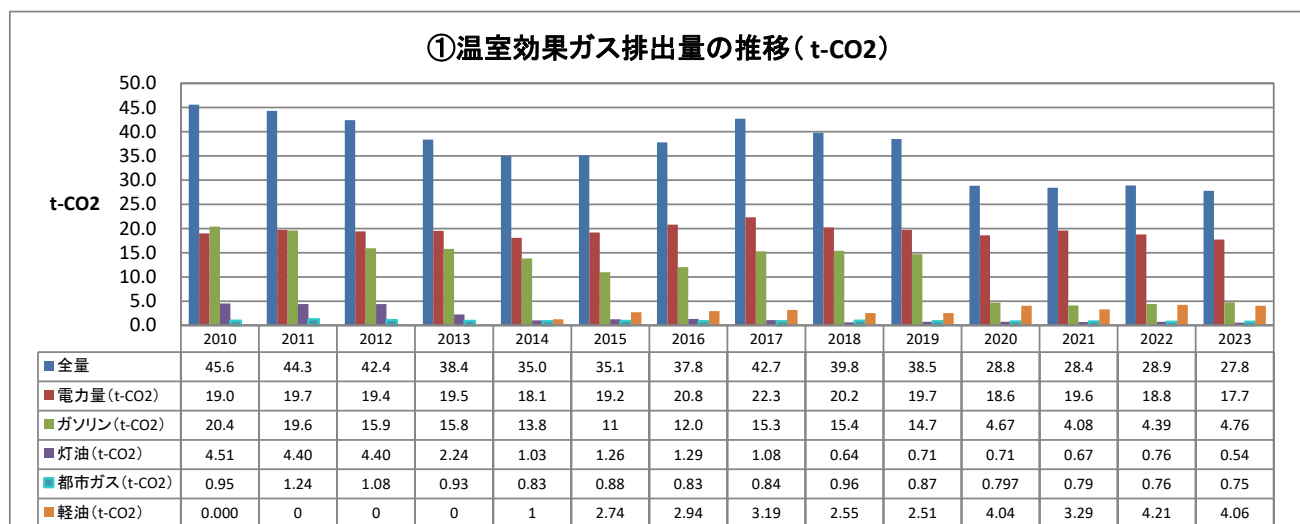
※判定2(売上原単位評価):売上基準年比(61期売上/60期売上)0.89以下は、○印:目標達成、△印:目標未達成としています。

環境目標の実績		期 単位	60期	61期 A	61期 B	B/A	※判定 1	※判定 2
			2022.3/2023.2	2023.3/2024.2	2023.3/2024.2			
			実績基準	目標	実績			
原単位管理指標 売上高		百万円	462	412	412	0.89		
1)本来業務	・業務の改善		多品種に対応する為、材料の適切な管理を行った。	納品配送の日程管理、資材・製品在庫の適正化	多品種に対応する為、材料の適切な管理を行った。		○	
	・作業の改善		材料資源のムダが少なくなる様に加工内容の改善を進めた。	ムリ・ムダ・ムラをなくし、作業のミスを防ぐ。	材料資源のムダが少なくなる様に加工内容の改善を進めた。		○	
	・グリーン購入		グリーン購入に配慮して購入している。	グリーンマーク商品の購入に配慮する。	グリーン購入に配慮して購入している。		○	
3)CO ₂ 排出量の削減	総量	t-CO ₂	28.9	28.6	27.8	0.97	○	△
	購入電力	t-CO ₂	18.8	18.6	17.7	0.95	○	△
	ガソリン	t-CO ₂	4.39	4.35	4.76	1.10	△	△
	軽油	t-CO ₂	4.21	4.17	4.06	0.97	○	△
	灯油, 都市ガス	t-CO ₂	1.53	1.51	1.29	0.85	○	○
4)一般廃棄物排出量の削減		t	13.08	12.95	11.45	0.88	○	○
5) 節水	総排水量		節水に努めた		節水に努めた		○	○
6)周辺美化活動		回	4	4	4			

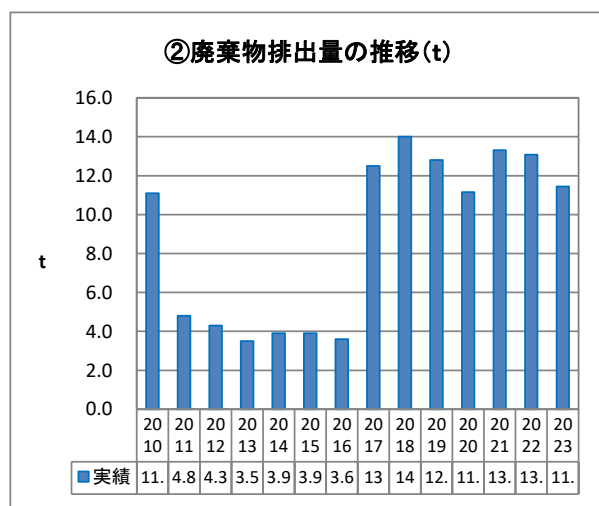
<評価>

今期は、売上げ基準においてCO₂排出量、電力、ガソリン、軽油が目標値を達成出来ませんでした。これは売上高の減少によるもので、実績ではガソリン以外は目標を達成しており、環境への負荷は低減しています。

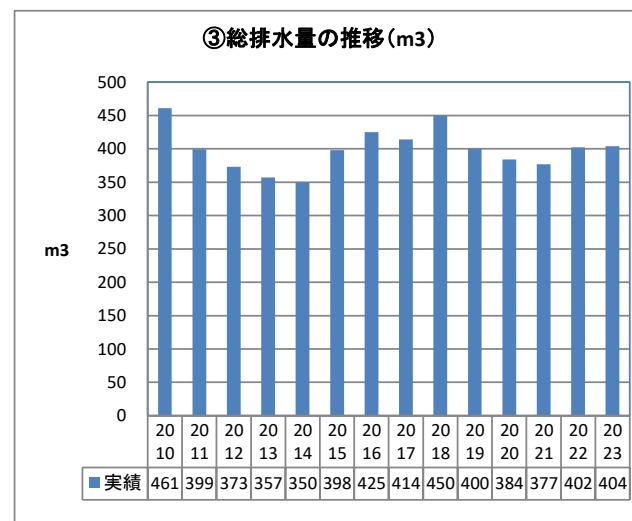
2)これまでの実績推移の図表



今年は、温室効果ガス総量は減少しましたが、売上原単位ではほとんどの項目が増加しています。これは、売上が減少した影響です。



近年、リサイクル業者の業務縮小により、フェルトのリサイクルができなくなりました。業務縮小の原因は業者の高齢化と、化繊フェルトの増加によりリサイクルのメリットがなくなった為です。今後の課題として、再度、リサイクル先を検討します。



総排水量は、近年は横ばいです。昨年と比べるとほぼ同量ですが、外注先の高齢化の影響を受けて、内製での印刷も今後増えていく事が予想されます。

7. 環境経営計画(2023.3～2024.2)と取組結果及び次年度取組

スケジュール ●印は実績

取組評価:○印は取組できた。△今少し不十分。

承認	作成
2024.5.17	2024.5.17
社長	都築東英

今期の環境活動計画は下表の通りです。

取組項目	取組内容	担当責任者	スケジュール												取組評価	取組結果、評価	次年度取組内容	
			3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2				
①. 本来業務	1.業務・生産・改善	社長													○	化繊製品の種類増により加工時間増加している ので、創意工夫して合理化に努力したが、今後 も続くと考えている。	継続	受注計画、生産計画、資材管理、在庫 管理、等全体として見直すこと。
	2.グリーン購入(配慮目標)	経理													○			
②. 二酸化炭素 排出量の 削減	(1)社有車のムリ、ムダ、ムラの無い運転	営業													○	営業担当各自管理 お昼休憩時にOFF 各自管理 評価 生産量なみに購入電力も連動したい	継続	社有車の計画的な運用心掛ける。 エアコンの温度管理を実施 機械設備の電源管理を徹底
	(2)冷暖房機の効率的な運転	全員	▶			◀▶									○			
	(3)未使用場所の照明電源オフ	全員													○			
	(4)省エネタイプの空調他設備の調査・調達	専務	都度実施												○			
③. 自社の廃棄 物排出量の 削減	(1)廃棄物置き場の分別・整理整頓	加工担当													○	加工担当各自 都度実施 加工担当 都度実施 加工担当 都度実施 加工担当 都度実施 評価 目標達成。取組は徹底できた。	継続	新規製品も多い為、都度改良改善 リピート品も前回の経験を活かし 歩留まり改善
	(2)フェルト抜き型歩留まりの改良	加工担当													○			
	(3)ムダの無い加工量計算	加工担当													○			
	(4)加工品の再利用	加工担当													○			
															○			
④. 排水量の削 減	(1)節水意識の徹底	全員													○	朝礼での説明 各自管理 評価 目標達成。取組は徹底できた。	継続	印刷工程での水道量管理を行う 普段からの意識徹底
															○			
⑤. 緊急事態 対応訓練	(1)緊急時対応手順書の作成	専務	●									●			○	文書作成及び教育実施 消火訓練実施 消火設備確認 緊急時 出口等確認 評価 取組はまずまずであった。	継続	日常から消火器などの備品を管理
	(2)防災訓練の実施	全員											●		○			
	(3)非難訓練の実施	全員												●	○			
⑥. 構内・ 周辺美化	(1)5S推進	全員													○	日常的に実施 ごみ拾い、草取り等、土曜出勤時に作業 評価 日常的な5Sの実施ほぼ出来た。	継続	社員全体で清掃・メンテナンスを行う際 に一緒に周辺美化も行う
	(2)会社周辺美化運動	全員													○			

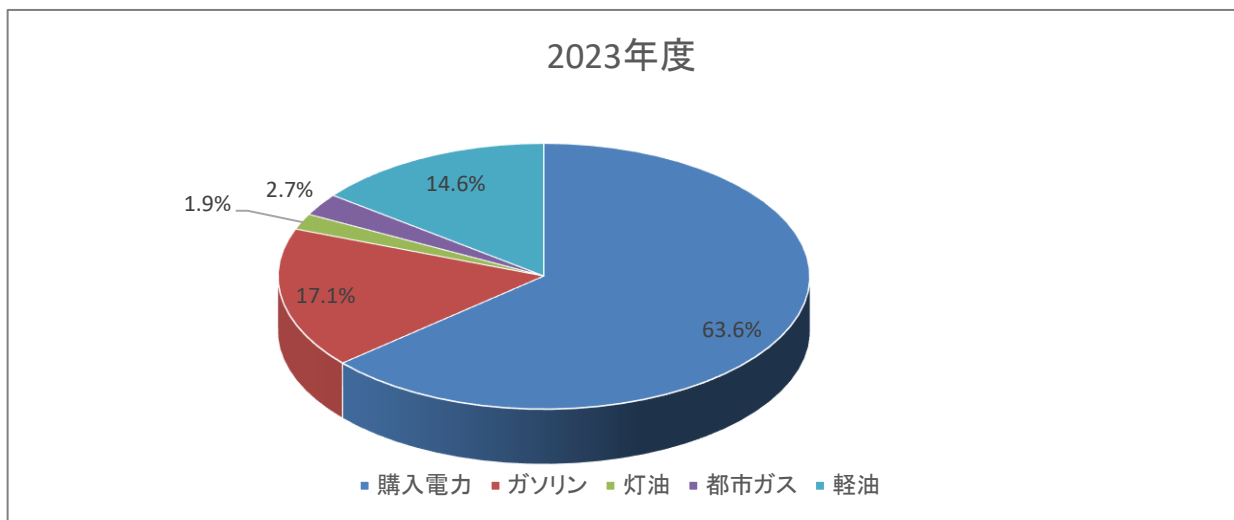
8. 環境経営計画の取組結果の評価

(1) 営業・業務・生産のすべての分野で3M(ムリ・ムラ・ムダ)の改善活動

今期は、ウクライナ戦争と中国のフェルト部品の需要の落ち込みにより、売上高は減少しました。そのため、作業効率はかなり落ちてしまいました。他業種の仕事を受けることにより効率は悪くなりますが、できる範囲で改善を進めていきます。

(2) 二酸化炭素排出量の特長

CO ₂ 排出量	単位	2023年度	割合
購入電力	t-CO ₂	17.7	63.6%
ガソリン	t-CO ₂	4.76	17.1%
灯油	t-CO ₂	0.54	1.9%
都市ガス	t-CO ₂	0.75	2.7%
軽油	t-CO ₂	4.06	14.6%
合計	t-CO ₂	27.8	100%



当社の事業活動により排出される二酸化炭素量は、購入電力とガソリンで約8割を占めています。工場や事務所の一部にLED灯を導入していますので、二酸化炭素排出量は低減傾向にあります。

(3) 当社が生産・販売・提供するサービス、廃棄物排出量の削減について

前期よりフェルトくずの発生量は減少しました。加工ロスを抑える意識は、従業員全員持っておりますので出来る限りの管理を行っていきます。

(4) 水使用量の削減について

水を使用する工程は、内製・外製の両方で行っております。そのうち内製での水使用の工程は、毎年一定量行っておりましたが、近年、外製業者の廃業等が進み、徐々に内製での製作は増えております。内製の製作は、人員の問題もあり一定数以上は伸びませんので、水の使用量はある程度で落ち着くかと想定しております。

9. 環境関連法規への違反・訴訟の有無

2024年5月17日 都築東英

(1) 違反・訴訟等

弊社に適用される環境関連法規等の一覧及びそれらの遵守状況を確認した結果、環境関連法規への違反はありませんでした。

法規・条例	法令等の遵守内容	担 当	届出先・委託先	備 考	遵守結果
1. 騒音規制法	特定施設の届出	都築東英	印刷機(原動機2.3KW)可動式のため対象外		対象外
	昼間 55デシベル am8～pm6 朝夕 50デシベル am6～8,pm6～10 夜間 45デシベル pm10～am6	都築東英	特定施設非該当。但し、自主的に管理	第2種区域 第1種住居地域	遵守
	特定施設の届出	都築東英	印刷機(原動機2.3KW)可動式のため対象外		対象外
	昼間 65デシベル am8～pm8 夜間 55デシベル pm8～am8	都築東英	特定施設非該当。但し、自主的に管理	第2種区域 第1種住居地域	遵守
3. 廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業者の責務 表示・保管 マニフェスト管理	都築東英		廃プラ、金属屑 木屑、廃油、繊維屑 廃蛍光灯・乾電池	産廃排出なし
4. 自動車リサイクル法	使用済自動車の引渡義務 再資源化預託金等の預託義務	都築東英			遵守
5. 家電リサイクル法	特定家庭用機器の廃棄時の適正処理及び料金の支払	都築東英			遵守
6. 廃棄物の適正な処理の促進に関する条例	土地所有者の所有地等の適正管理 事業者の産業廃棄物の実地の確認等	都築東英			遵守
7. 名古屋市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	事業者の責務	都築東英		一般廃棄物	対象外
8. 消防法	火災報知器の設置	都築東英		年1回の定期点検	遵守
9. フロン排出抑制法	業務用エアコン	都築東英	指定業者	廃棄時及び簡易点検	遵守

(2) 訴訟等

関係当局からの違反の指摘・訴訟や従業員を含め利害関係者・近隣からの要望・苦情等は、過去3年間ありません。

10. 代表者による全体の評価及び見直し

作成・報告

都築東英

作成 2024年6月21日

1・見直し 関連情報	項 目		確認	:(必要に応じて評価・コメント記載)
	1	エコアクション21文書	☒	「記録・文書」として作成しました。
	2	環境経営目標及び目標達成状況	☒	今期は、売上げ基準においてほとんどの項目が目標値を達成出来ませんでした。この原因は、売上高が減少したためで、ガソリン以外の負荷量自体は減少しています。
	3	環境経営活動計画及び取組実施状況	☒	未消化の部分もあり継続して取り組みます。
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	☒	記録に記載いたしました。
	5	外部からの苦情・対応記録	☒	特にありませんでした。
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	☒	特にありませんでした。
	7	取引先・業界・関係行政機関等からの情報・通知	☒	特にありませんでした。
	8	前回審査指摘事項の対応	☒	前回審査では指摘事項はありませんでした。

2・代表者による全体評価・見直し指示

今期は、総量においてガソリンが目標値を達成出来ませんでした。ただし、ハイブリッド車を導入する予定がありますので、来季の様子を見たいと思います。売上げ基準では二酸化炭素排出量、電力、ガソリン、軽油において目標値を達成出来ませんでした。実績値はガソリン以外は昨年より負荷量が減少しているため、売上高が減少したことが理由として考えられます。その様なことから、従業員各自は、エコアクション21の取組を適切に実施していると捉えております。

今後は、業務の内容も年々変化している事もあり、慎重に取り組みを進めていきたいと考えておりますが、作業効率改善は使用量削減にも繋がりますので、引き続き強化して進めて参りたいと考えています。

2024年6月21日

信栄フェルト工業株式会社

代表取締役社長 都築龍司

見直し項目		変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
1	環境経営方針	有 無	
2	環境経営目標・計画	有 無	
3	環境経営計画・取組項目	有 無	
4	環境に関する組織	有 無	
5	その他のシステム要素	有 無	
6	その他(外部への対応)	有 無	